

CKCかわら版

情報：IT-502

分野：数値解析

Design-RRR for Windows ～補強土工法とは？～

補強土工法とは？

面状補強材と剛性のある壁面を用いて、盛土のり面を鉛直に構築する補強盛土工法

(RRR-B工法)

棒状補強材と剛性のある壁面を用いて、既設盛土のり面を急勾配化する既設盛土のり面急勾配化工法

(RRR-C工法)

の2工法から構成されています。

これら2つの工法は、(財)鉄道総合技術研究所で開発された工法です。

工法の特長

【RRR-B工法】

剛性の高い壁面を有しているため、拘束効果が高く、完成後の変形を小さく押さえることが出来ます。
大型機械を用いないので、狭い場所でも施工できます。

【RRR-C工法】

剛性の高い壁面を有しているため、拘束効果が高く、完成後の変形を小さく押さえることが出来ます。
既設盛土のり面を急勾配化する事により用地が新たに生み出され、土地の有効活用が図れます。

いずれの工法も、鉄道および道路への適用が可能となっています。

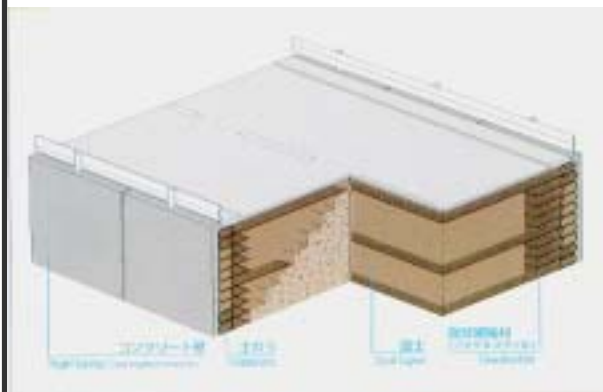


図 RRR-B工法

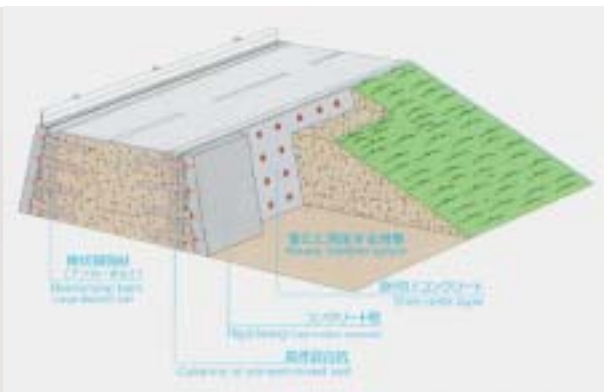


図 RRR-C工法

中央開発株式会社は、RRR工法協会に設立当初から参画し、RRR工法に関する各種検討なども行っています。補強土(RRR)工法のことなら、中央開発株式会社にお任せ下さい！

お客様に、最適な提案をさせていただきます！



建設総合コンサルタント

中央開発株式会社

URL: <http://www.ckcnet.co.jp/>